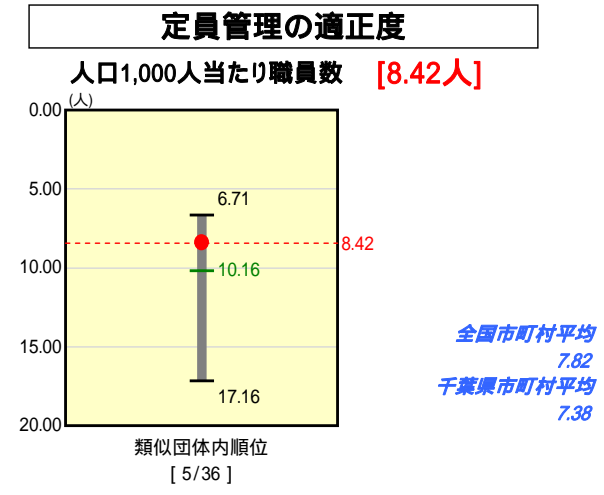
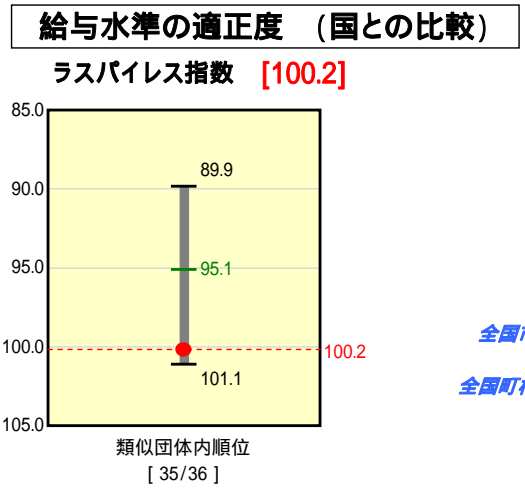
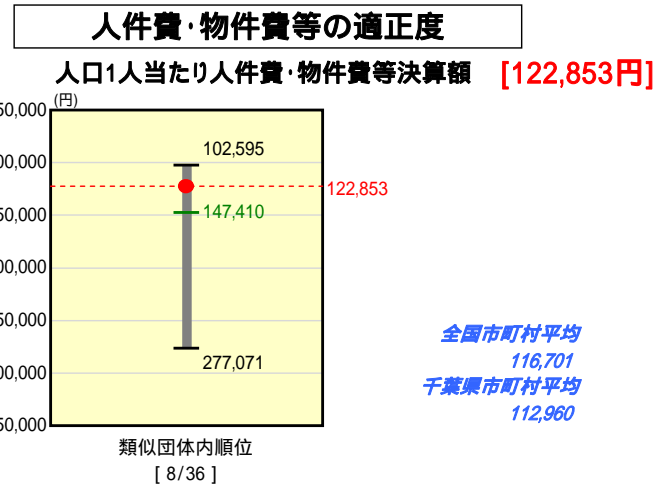
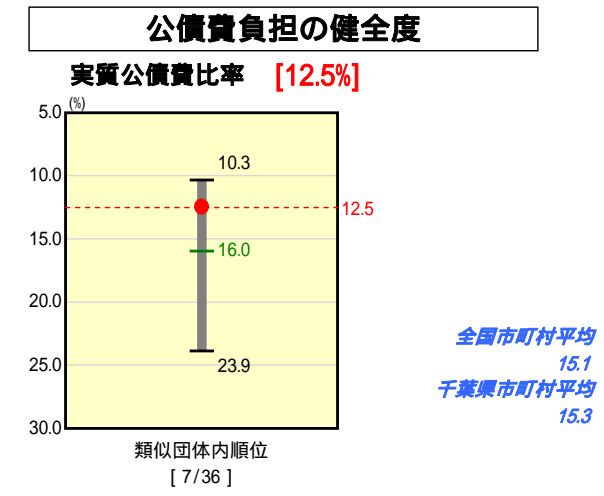
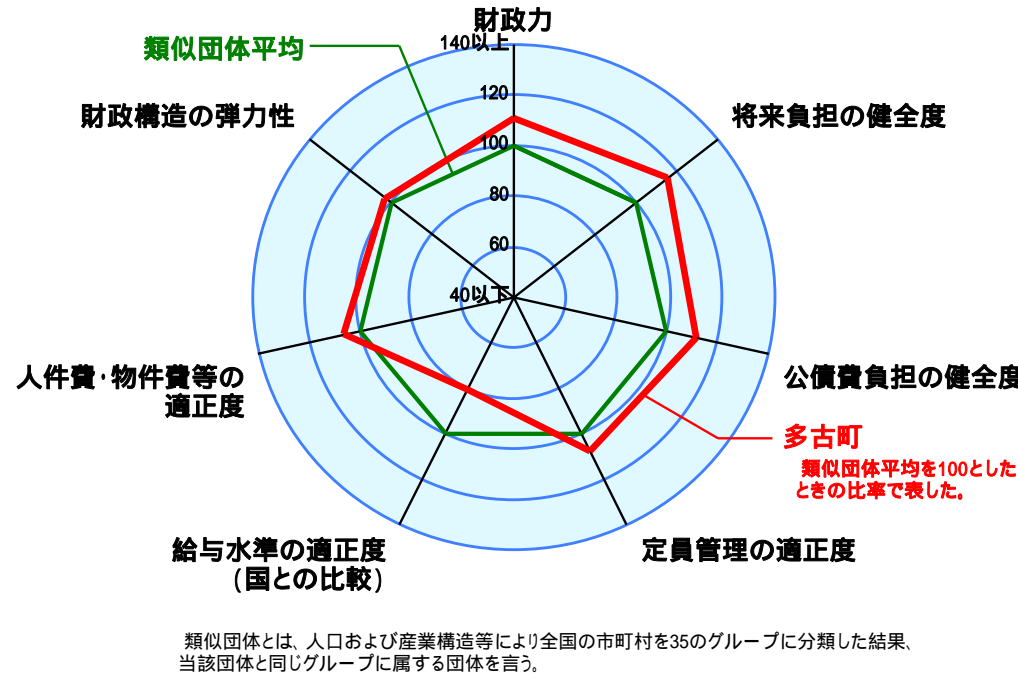
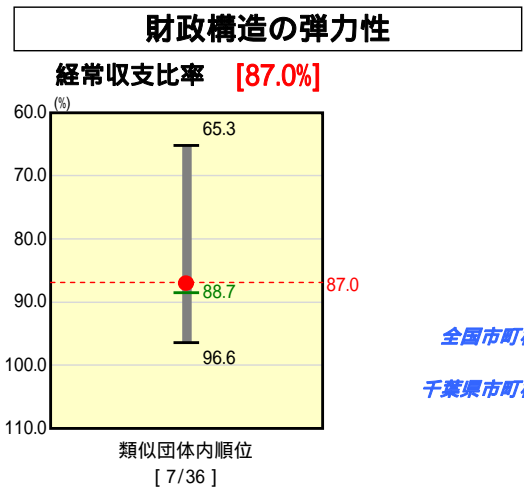
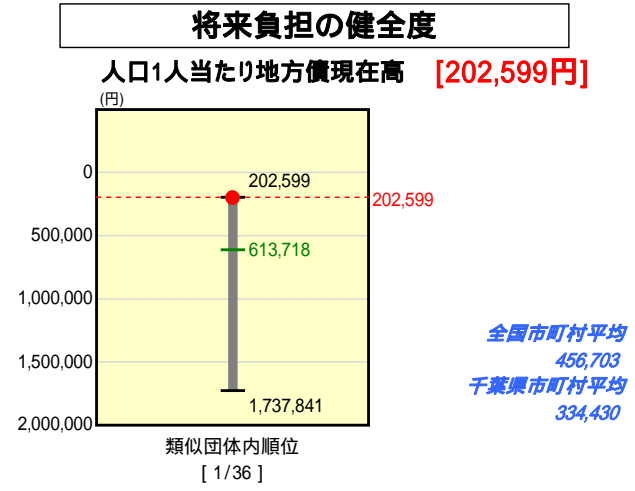
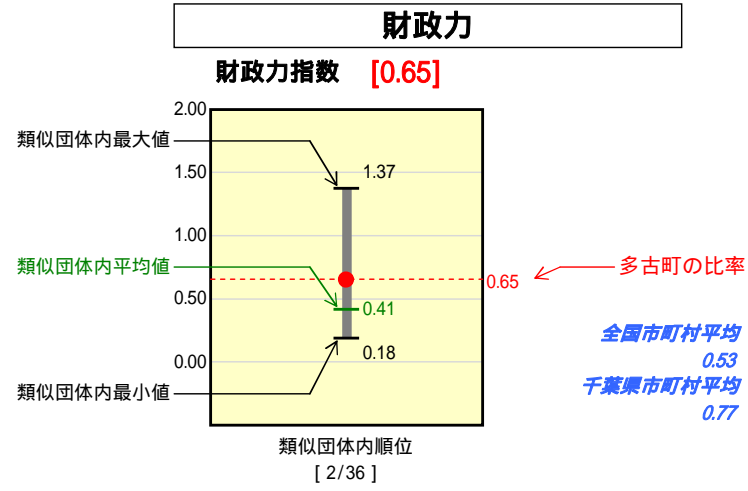


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

千葉県 多古町

人口	16,984人	(H19.3.31現在)
面積	72.68	km ²
歳入総額	5,619,822	千円
歳出総額	5,318,935	千円
実質収支	291,663	千円



人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

- ・財政力指数
成田国際空港に関連する企業等からの税収で、町税収入が類似団体に比べて上回っている。引き続き企業誘致等を励めて、町税の増収に努める。
- ・経常収支比率
類似団体に比べて低いが、適正な数値(約70.0%程度)からみれば高い比率にある。現状の比率を維持又は、適正値にするため、町税の増収や人件費の抑制に努める。
- ・人件費・物件費等
人件費の抑制等により類似団体に比べて低い。引き続き現状の比率を維持するよう物件費の削減等に努める。
- ・人口1人当たり地方債現在高
類似団体に1番少ない現在高である。現状を維持するために努める。
- ・実質公債費比率
必要な公共施設の整備が一段落し、新たな起債が少ない。今後、既存公共施設は改修等での対応を考え、地方公営企業等の地方債の経費は十分な協議、検討をする。
- ・ラスパイレズ指数
職員給与については、人事院及び県人事委員会の勧告に準じて給与水準の適正化に努めているものの、ラスパイレズ指数においては、職員数の絶対数と各階層での職員数の偏在が指数として反映されるため、前年より悪化した数値となっている。また、地域手当については段階的に廃止(平成21年度)する予定である。
- ・人口1,000人当たり職員数
退職者不補充や民間委託により類似団体平均を下回っているが、今後も行財政改革プランに基づき新規採用抑制や組織の再編統合により、職員の定員管理適正化に努める。